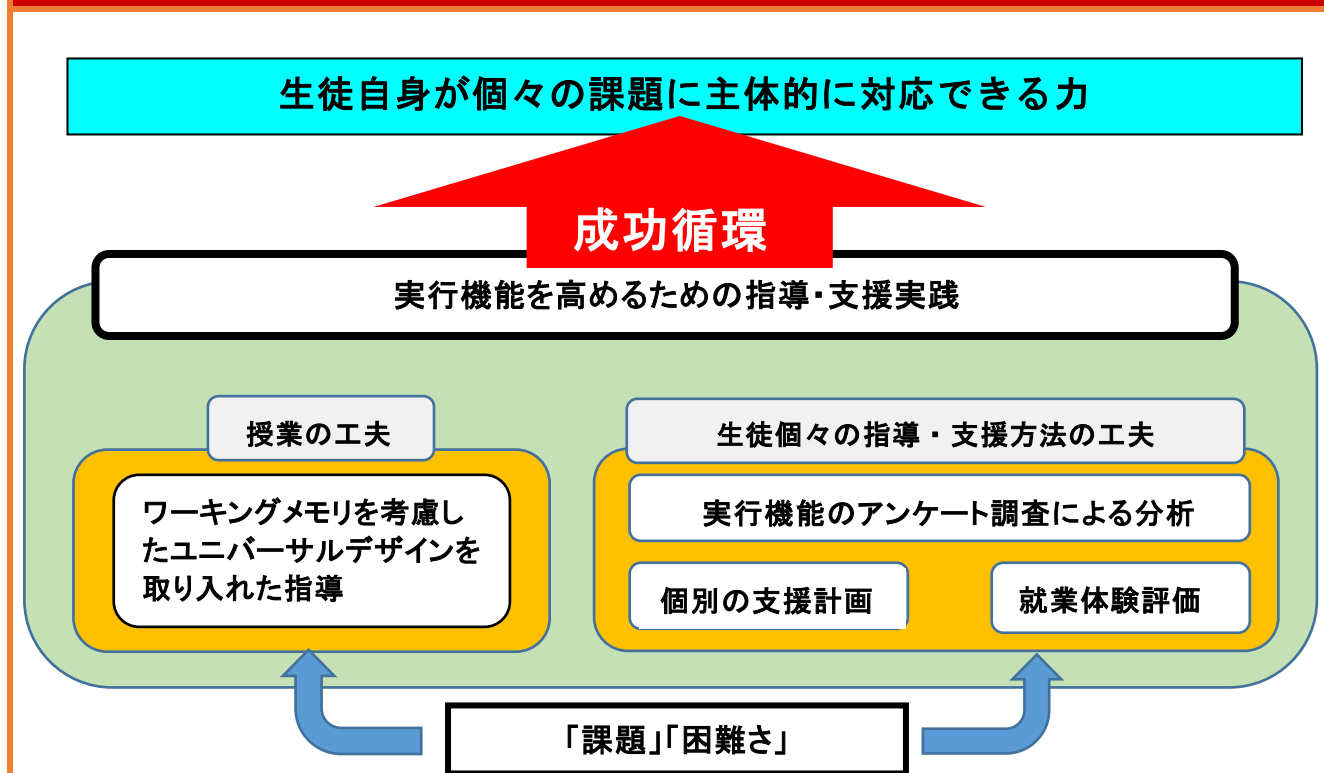


|          |                                                                                                                       |       |        |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|--------|
| 平成 30 年度 | 1 年長期研修                                                                                                               | 教科・領域 | 知的障害教育 |
| 所属学校     | 県立沖縄高等特別支援学校                                                                                                          | 氏名    | 野原 小侑合 |
| テーマ      | 軽度知的障害のある生徒が主体的に課題に対応できる力の育成を目指した研究                                                                                   |       |        |
| サブテーマ    | -実行機能アセスメントを活用した評価、指導・支援を通して-                                                                                         |       |        |
| 概 要      | 課題や困難さをもつ軽度知的障害のある生徒に、実行機能アセスメントを行い、その評価を生徒個々の日常生活での課題に応じた指導・支援に生かしていくことにより、生徒自身が個々の課題に主体的に対応できる力を身につけていくための実践的研究である。 |       |        |
| キーワード    | 実行機能 ワーキングメモリを考慮したユニバーサルデザイン 成功循環                                                                                     |       |        |

### イメージ図



### 成 果

- ・生徒一人一人の実行機能の課題、個々に応じた指導・支援方法を明確化できた。
- ・担任及び授業担当者に生徒一人一人の「実行機能」に関するアンケート調査結果票と実行機能の項目ごとの支援や対応方法の参考事例集を提供できた。
- ・学習シートの改良や「作業後の評価の書き方」を作成したことで、生徒が次の課題を見つけ新しい目標へつなげていくことができた。
- ・生徒が自分の課題に気づき、主体的に取り組む様子が確認できた。